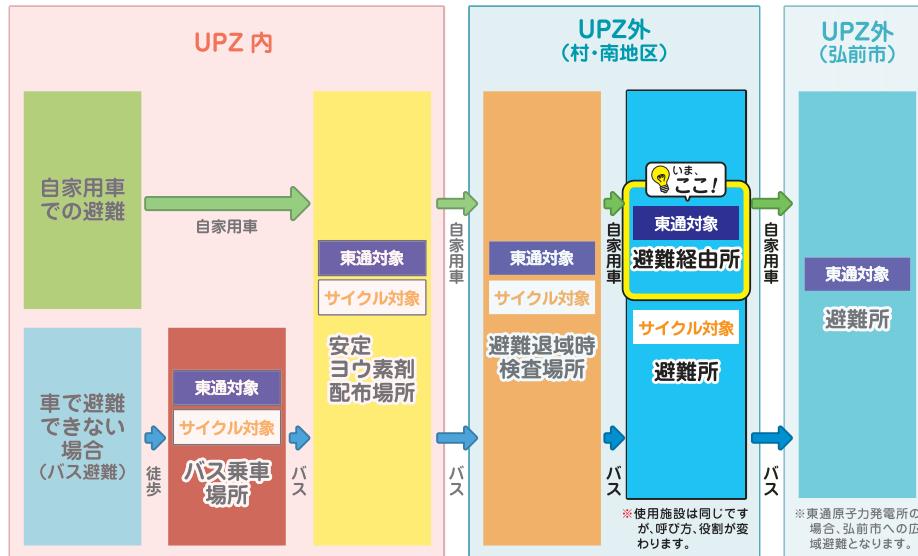


8 【避難】避難経由所

UPZ外

▶ 避難経由所とは【東通原子力発電所対象】

東通原子力発電所で発災した場合、避難所(弘前市)に移動する前に訪れる場所です。
避難経由所では、弘前市への広域避難の前に世帯情報を確認したり、弘前市内に開設された避難所の場所や避難経路を案内します。
また、自宅、学校、勤務先、外出先などから万が一、家族がバラバラに避難しなければならなくなったりの場合でも、避難経由所で合流します。



▶ 避難経由所の役割

世帯情報の確認

避難所(弘前市)の案内

家族などの合流地点



広域避難の前に安否や世帯情報の確認を行います。

弘前市の避難所など、次に避難する施設を案内します。

家族が別々に避難した住民は、避難所(弘前市)へ避難前に家族と合流します。

▶ 避難経由所位置図 (村・南地区)

【:国道、:県道】



▶ 避難経由所【東通原発対象】一覧表

No	対象地区	施設名
1	泊	千歳平小学校
2	石川	千歳平地区体育館
3	出戸	千歳平地区公民館
4	老部川	南小学校
5	尾駒浜	南小学校
6	尾駒	第二中学校
7	野附	南こども園
8	尾駒レイクタウン	六ヶ所高等学校
9	富ノ沢	千歳平こども園

No	対象地区	施設名
10	二又	千歳平こども園
11	第三二又	千歳平こども園
12	第四雲雀平	千歳平こども園
13	弥栄平	千歳平こども園
14	戸鎖	千歳平小学校
15	室ノ久保	千歳平小学校
16	千樽	千歳平小学校
17	新納屋	千歳平こども園
18	鷹架	六ヶ所高等学校



サイクル施設の発災時は「避難所」になります

東通原子力発電所発災時の「避難経由所」として、村・南地区の8施設を指定していますが、サイクル施設で発災した場合は、この施設が「避難所」となります。

発災した原子力施設によって、受入対象となる地区や施設の役割が大きく変わりますので、避難時には村からのお知らせをよく確認し、対象となる施設に向かうよう注意してください。

▶避難経由所（避難所）マップ（8施設）



「国土地理院の電子形図に記号とルート、道路名を追記して掲載」

千歳平地区



9 【避難】避難所

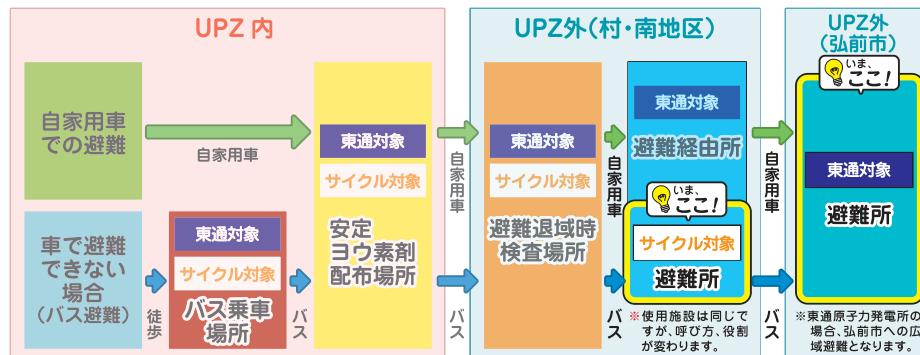
UPZ外

▶ 避難所とは

避難生活を送る場所として「避難所」を開設します。
東通原子力発電所で発災した場合は、指定している弘前市の小中学校へ避難します。

原子燃料サイクル施設で発災した場合は、村・南地区的施設に避難します。

なお、村内の避難所が損壊していたり、感染症対策などで避難所の受け入れスペースが足りなくなったりした場合は、村内だけでなく弘前市などへの広域避難となる場合もあります。



▶ 避難所の役割

避難者の受付(カードの記載)

避難所で受付した際、避難生活を送る上で必要な情報を「避難所カード」に記載していただきます。

[詳細60ページ]



避難生活を送る場所



【避難所カード】	
入所日 年 月 日	退所日 年 月 日
(お願い) 事務にまでは屋内避難中に□を記入して、対象の「避難所」へお越しください。	
避難した世界の状況 (一組に避難してきた人のみ記入してください)	
住所 六ヶ所村大字	
被災者名 (だれの)	
ふりがな	性別
代謝者① 氏名	既ておきたいこと (介護、介助、食事、排泄、薬剤の管理等の状況)
世帯員② 氏名	既ておきたいこと (介護、介助、食事、排泄、薬剤の管理等の状況)
世帯員③ 氏名	既ておきたいこと (介護、介助、食事、排泄、薬剤の管理等の状況)
世帯員④ 氏名	既ておきたいこと (介護、介助、食事、排泄、薬剤の管理等の状況)
世帯員⑤ 氏名	既ておきたいこと (介護、介助、食事、排泄、薬剤の管理等の状況)
資格や特徴 (医師、介護、外国語、手話、漢字など、避難所の運営に協力できるもの)	
(例: 田中が、なにをもっている)	
連絡の詳細	
連絡事項 なし・あり	連絡 車両の登録番号
ペット なし・あり	連絡 種類 (頭数)
連絡などの緊急連絡先 メリガな 氏名 電話番号	
安否情報の問い合わせがあった場合、住所や氏名を教えていいですか?	
はい いいえ	

▶ 快適な避難生活のために

被災直後は混乱の中、あらゆる支援がすぐに始まらないかもしれません。
大切な思いをしないためにも、普段から自分の身を守るための備えをお願いします。

<被災直後に用意が必要なもの>

- 3日間の食糧と水を用意しましょう。
- 持病の薬や必需品(眼鏡やコントクト等)は、しっかり携行しましょう。



避難所はさまざまな人が、一緒に寝食を共にする場所です。

みんなが使う場所を清潔に保ち、ルールを守るなど、避難生活のストレスを軽減しましょう。

最低限のルールを守って、生活しましょう。

- 清掃などの当番は守りましょう。
- みんなで使うトイレや洗面所などの公共スペースは、清潔に保ちましょう。
- 喫煙は、決められた場所でしましょう。

個人のプライバシーを尊重しましょう。

- 他の家族や人のスペースには立ち入らない。



▶ 暑さ、寒さの対策を

暑さ対策

- 熱中症にならないよう、こまめに水分補給しましょう。
- 首すじやわきの下、ふとももの付け根などを、水を入れたペットボトルで冷やしましょう。



寒さ対策

- まずは、防寒具を用意しましょう。
- 着込んで身体を締め付け過ぎないよう、ゆとりのある服を着ましょう。



▶ みんなで助け合おう

避難所では、周りの目が気になったり、身の危険を感じることがあるかもしれません。何かこまったことがあったら、一人で我慢せずに、誰かに相談することが大切です。

- 暗がりや死角になる場所を避け、複数人で行動すると安心です。
- 生活をする中で困ったことがあったら、我慢せずに避難所の運営者や責任者などに伝えましょう。



避難所には、赤ちゃんからお年寄りまで、また身体の不自由な人など、さまざまな人が集まります。

助け合い、思いやりの心をもって、少しでも快適な避難生活を過ごしましょう。



快適な避難生活のためにできること

▶ 健康を維持するために

水分を十分にとりましょう。

- 脱水症状や脳こうそく、心筋こうそくなどのリスクを高めます。



トイレは我慢しないようにしましょう。

- 女性は膀胱炎や膀胱炎になる可能性も。排泄することは大切です。

ラジオ体操など、簡単な運動で身体を動かしましょう。

- ストレッチやマッサージでも血行が促進されることで免疫力を高めます。

▶ 衛生面で気を付けること

定期的に清掃しましょう。

- 布団の敷きっぱなしなどはダニが発生する可能性があります。



食中毒に気を付けましょう。

- 調理や食事前は、手洗いを徹底しましょう。

感染症を予防しましょう。

- こまめな手洗い・うがい、軽いかぜ症状でもマスクを着用しましょう。
- しっかりはみがきで、口腔ケアをしましょう。

口腔ケアの重要性

肺炎予防に歯みがきを！

→ 口内が清潔でないと細菌が増殖し、肺炎や持病等の悪化に繋がります。



入れ歯をきれいにして、肺炎を防ぎましょう。

→ 食後は入れ歯をきれいにしましょう。
夜、寝るときは入れ歯をはずしましょう。

ハブラシがないとき

→ 食後に少量の水やお茶でうがいをしましょう。
ハンカチやティッシュで、歯の汚れをとるもの効果的です。

だ液を出す工夫をしよう

→ だ液は、口内をきれいに保つ働きがあります。
耳やあごの下をもんだり、あたためたりすると、だ液が出やすくなります。

▶ ペットの対応

首輪やリード、ペットフードなどを持って避難しましょう。

- 被災後、すぐには手に入らない可能性があります。



無駄吠えさせない、トイレは所定の場所でさせるなど、しつけは重要です。

普段からケージに慣れさせておきましょう。

▶ 車内で過ごすときの注意点！

狭い空間での寝泊まりが続くことで『エコノミークラス症候群(*)』になり、亡くなってしまうこともあります。これは若者から高齢者まで誰にでも起きる病気ですので、意識して予防しましょう。

*エコノミークラス症候群とは

長時間きゅうくつな座席に座った状態でいると足が圧迫され、静脈に血栓ができてしまします。この血栓がはがれて肺まで運ばれ、肺静脈を詰まらせてしまう状態をいいます。

症状(痛みなどの自覚症状はなし)

- 突然の呼吸困難や胸の痛み。
- 血液の混ざったたんが出来る。 ● 胸部の不快感。

予防するには

- 足の運動、マッサージを頻繁に行う。
- 運動やストレッチをする。
- 1日1リットル以上を目安に、こまめな水分補給をする。



六ヶ所村の3.11（東日本大震災）

ここ数十年で千人以上の避難者が発生した大きな災害は、平成23年(2011年)の3月11日に発生した『東日本大震災』です。

村内では、漁港で設備が壊れるなどの被害があり、転倒などによるけが人はいたものの、死者は0人でした。

14時46分、地震発生とともに村内全域が停電。(復旧し始めたのは翌日からで、村内が全面復旧したのは2日後でした。)また、その直後から、尾駒地区のショッピングセンターの棚からはパンやカップラーメンなどが消え、翌日から各地区的ガソリンスタンドには多くの車が長い行列をつくって、ガソリンや灯油等を求めました。

避難所にはたくさんの村民と車が避難しましたが、夜食として配れたパンやおにぎりなども、そのとき手に入った分だけで、1人1つだけ等、制限しなくてはなりませんでした。

また、停電の影響でトイレの水が止まり、バケツに組んだ水で流しました。

そして、自衛隊からの支援物資の毛布が届くまでは、多くの人が寒い思いをしましたが、近くの家の人が毛布を持ち寄って、提供してくれた避難所もありました。

多くの村民が、決して快適ではない避難生活から自宅に戻れたのは、余震が落ち着き、各地区の停電が回復し始めた13日の朝からでした。

この大震災の後、村でも食料や水、毛布などの備蓄を進めたり、非常用発電機の整備を行ったり、避難所の運営訓練を行う等、災害に備えた取り組みを進めています。

でも、災害時には、まず「**自分の身は、自分で守る**」こと。

忘れないでください。

避難所 (11ヶ所開設)	11日(金) 16:30~17:00時点	【最大値】 20:00時点	12日(土) 12:00時点	13日(日)13:20	全避難所 閉鎖 (住民帰宅完了)
1 泊小学校	10	150	100		
2 泊中学校	29	63	37		
3 かけはし寮	0	190	194		
4 ほんてん荘	0	70	80		
5 第一中学校	300	250	160		
6 大石体育館	28	75	85		
7 スワニー	0	170	80		
8 平沼ゆうき農協	150	150	72		
9 倉内集会所	26	88	89		
10 第二中学校	57	50	75		
11 泊避難所	0				
避難者数(人)	600	1,256	972	0	

避難ルートマップ

▶ページの使い方

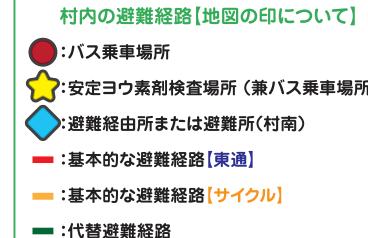
ここからは各地区から避難所までの避難ルートを示したマップを掲載しています。
村では、各地区からの避難をスムーズに進めるための『基本経路』を定めています。
また、地震や津波等で道路が損壊するなど、基本経路が通れなくなった場合のための『代替経路』も定めています。
自分の地区からどのルートを通って避難すればいいのか、確認しておきましょう。

災害時の道路状況等によっては、ここで示す避難ルートがさらに変わることも予想されます。村からの指示やお知らせをよく確認しましょう。

ルートマップもくじ

村内各地区から村南地区まで

- P40 ●泊・石川・出戸
P41 ●富ノ沢、二又、第三二又、第四雲雀平
●弥栄平
P42 ●戸鎖・室ノ久保 ●千樽
P43 ●老部川、尾駿、尾駿浜、野附
●尾駿レイクタウン
P44 ●新納屋 ●鷹架



村南地区から避難所(弘前市)まで

- P45～P46 弘前市への避難経路、弘前市地図、対象地区一覧表
P47～P48 弘前市内拡大図(24施設位置図)
P49～P50 ①② 泊1班・泊18班、③ 泊2班、
⑤ 泊6班・泊7班・泊8班・泊9班・泊13班、⑥ 泊12班
P51 ④ 泊3班・泊4班・泊5班、⑦ 泊10班・泊11班・泊14班
P52 ⑧ 泊15班、⑨⑩ 泊16班、⑪ 泊17班
P53 ⑫ 石川・出戸、⑯⑰ 尾駿、
⑬ 二又・第三二又・富ノ沢・第四雲雀平・弥栄平・新納屋
P54 ⑯ 老部川、⑭ 戸鎖・室ノ久保・千樽
P55 ⑮ 尾駿浜・野附、⑯⑰ 尾駿レイクタウン
P56 ⑱⑲⑳ 尾駿レイクタウン・鷹架

村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

泊・石川・出戸

[東通]のみ対象



村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

富ノ沢、二又、第三ニ又、第四雲雀平

【東通】**[サイクル]**で
基本経路が変わります



村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

弥栄平

【東通】**[サイクル]**で
避難経路は同じです



村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

戸鎖・室ノ久保

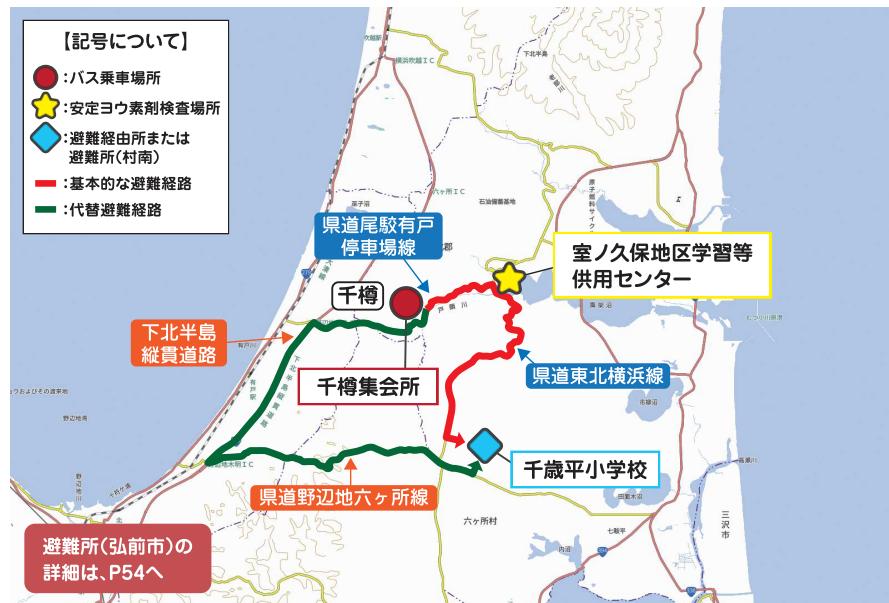
【東通】**[サイクル]**で
避難経路は同じです



村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

千樽

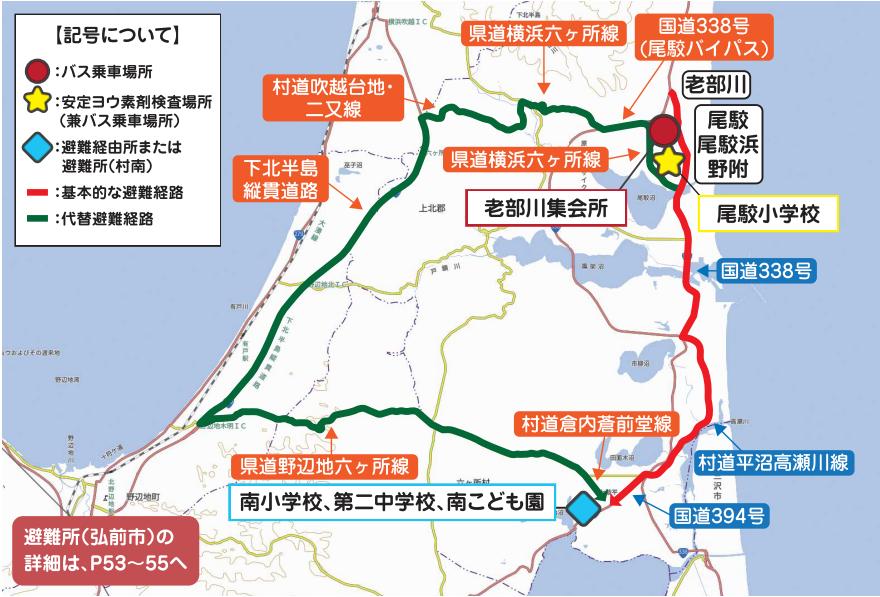
【東通】のみ対象



村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

老部川、尾駒、尾駒浜、野附

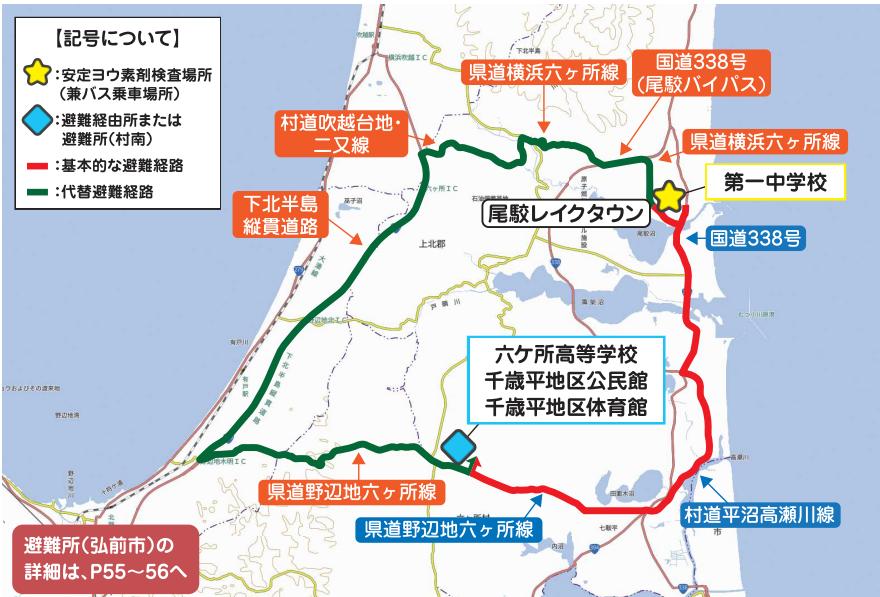
【東通】【サイクル】で
避難経路は同じです



村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

尾駒レイクタウン

【東通】【サイクル】で
避難経路は同じです



「国土地理院の電子形図に記号とルート、道路名を追記して掲載

村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

新納屋

【東通】のみ対象

【記号について】

-  :バス乗車場所
 -  :避難経由所または
避難所(村南)
 -  :基本的な避難経路
 -  :代替避難経路



村内各地区から村南地区までの避難ルートマップ

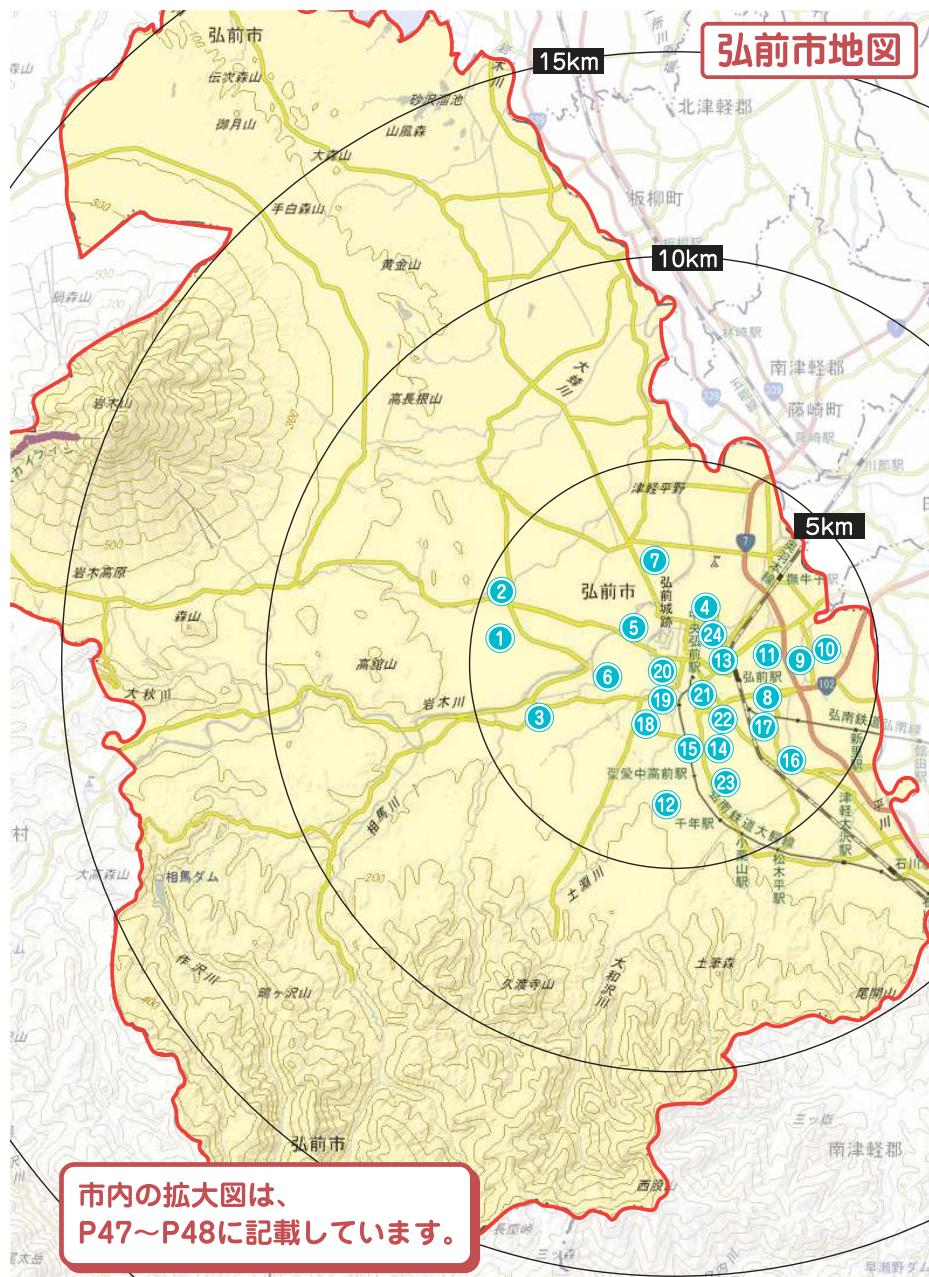
鷹架

【東通】【サイクル】で
避難経路は同じです



「国土地理院の電子形図に記号とルート、道路名を追記して掲載」

村南地区から避難所(弘前市)までのルートマップ



「国土地理院の電子形図に弘前市の範囲と避難所番号、等距圏を追記して掲載」

避難経路図（避難経由所から東北自動車道黒石インターチェンジまで）



対象地区名	施設No	弘前市(施設名/住所)	掲載ページ
泊1班、泊18班	①	弘前市立岩木小学校 五代字前田451	49
	②	弘前市立津軽中学校 五代字早稲田478	
泊2班	③	弘前市立青柳小学校 惠戸字村元7-2	
泊3班、泊4班、泊5班	④	弘前市立時敏小学校 宮園一丁目5-1	51
泊6班、泊7班、泊8班、泊9班、泊13班	⑤	弘前市立第二中学校 平岡町72	50
泊12班	⑥	弘前市立西小学校 茜町三丁目2-1	
泊10班、泊11班、泊14班	⑦	弘前市立致遠小学校 浜の町北一丁目7-1	51
泊15班	⑧	弘前市立豊田小学校 豊田一丁目4-1	52
泊16班	⑨	弘前市立東中学校 末広三丁目2-1	
泊17班	⑩	弘前市立福村小学校 福村一丁目1-1	
石川、出戸	⑪	弘前市立東小学校 城東中央五丁目6-1	
老部川	⑫	弘前市立南中学校 原ヶ平字山中20-13	53
尾駿浜、野附	⑬	弘前市立和徳小学校 代官町107-3	54
	⑭	弘前市立第三中学校 豊原一丁目3-3	55
	⑮	弘前市立文京小学校 中野一丁目1-1	
尾駿	⑯	弘前市立堀越小学校 門外一丁目3-3	53
尾駿レイクタウン、鷹架	⑰	弘前市立第五中学校 川先二丁目4-1	
	⑱	弘前市立第四中学校 樹木五丁目2-6	56
尾駿レイクタウン	⑲	弘前市立桔梗野小学校 桔梗野二丁目21	
	⑳	弘前市立朝陽小学校 在府町36	55
	㉑	弘前市立大成小学校 御幸町13-1	
二又、第三二又、富ノ沢、第四雲雀平、弥栄平、新納屋	㉒	弘前市立第三大成小学校 富田町47	
戸鎖、室久保、千樽	㉓	弘前市立松原小学校 松原東二丁目17	53
	㉔	弘前市立第一中学校 和徳町363-13	54

弘前市内拡大図

詳細:51ページ

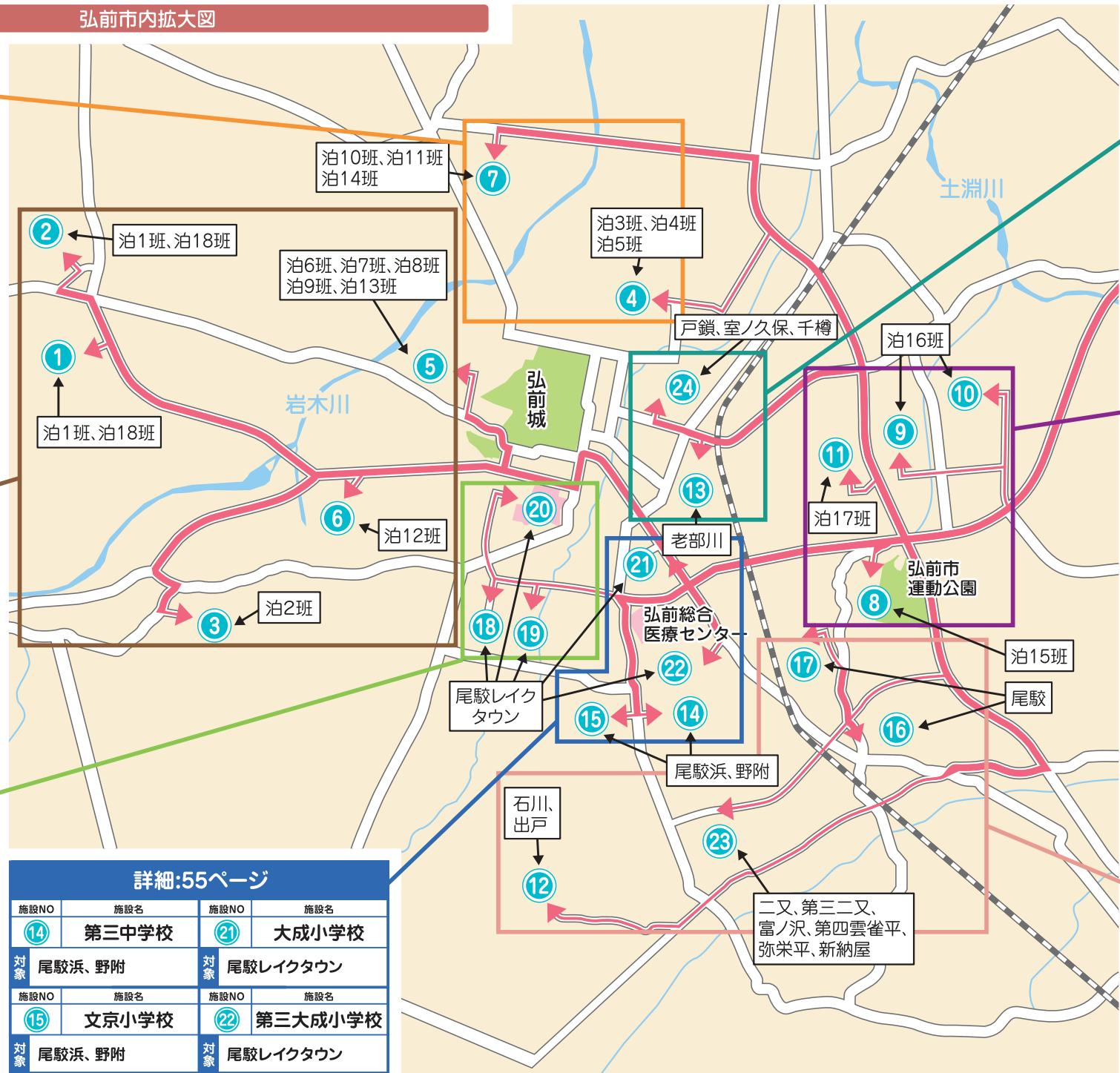
施設NO	施設名
④	時敏小学校
対象	泊3班、泊4班、泊5班
施設NO	施設名

詳細:49・50ページ

施設NO	施設名
①	岩木小学校
対象	泊1班、泊18班
施設NO	施設名

詳細:56ページ

施設NO	施設名
⑯	第四中学校
対象	尾駿レイクタウン、鷹架
施設NO	施設名



① 岩木小学校 (いわきしょうがっこう)

弘前市五代字前田451 ☎ 0172-82-3008



対象地区名
泊1班、泊18班

② 津軽中学校 (つがるちゅうがっこう)

弘前市大字五代字早稻田478 ☎ 0172-82-3004



対象地区名
泊1班、泊18班

⑤ 第二中学校 (だいにちゅうがっこう)

弘前市大字平岡町72 ☎ 0172-32-3642



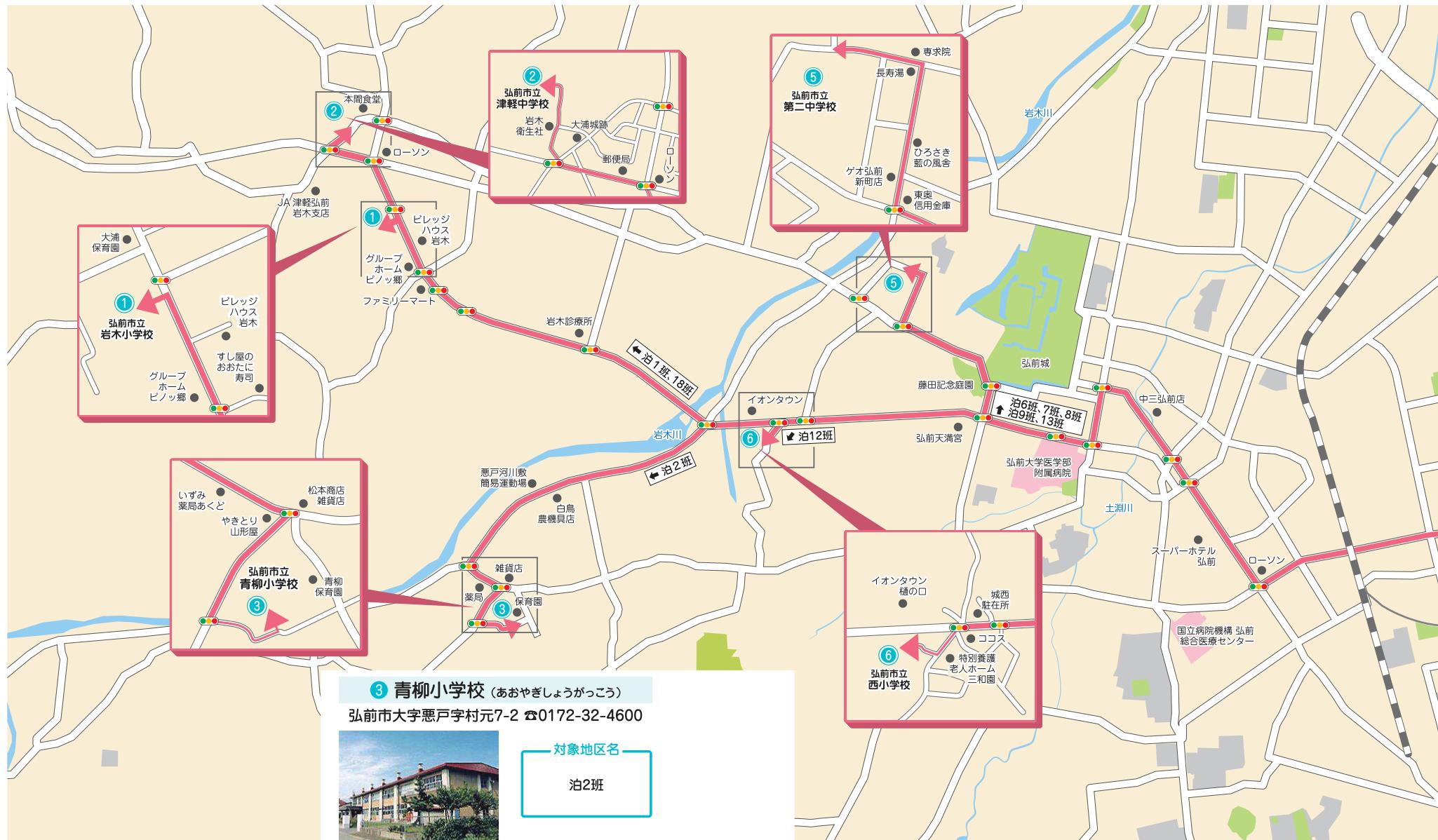
対象地区名
泊6班、泊7班、
泊8班、泊9班、
泊13班

⑥ 西小学校 (にしうがっこう)

弘前市大字茜町三丁目2-1 ☎ 0172-34-1335



対象地区名
泊12班



⑦ 致遠小学校 (ちえんしょうがっこう)

弘前市大字浜の町北一丁目7-1 ☎0172-34-3251



対象地区名
泊10班、泊11班
泊14班



⑨ 東中学校 (ひがしちゅうがっこう)

弘前市大字末広三丁目2-1 ☎0172-26-0575



対象地区名
泊16班



⑪ 東小学校 (ひがしそうがっこう)

弘前市大字城東中央五丁目6-1 ☎0172-27-1588



対象地区名
泊17班

⑫ 豊田小学校 (とよだしょうがっこう)

弘前市大字豊田一丁目4-1 ☎0172-27-7820



対象地区名
泊15班

㉓ 松原小学校 (まつばらしょうがっこう)

弘前市大字松原東二丁目17 ☎0172-87-5900



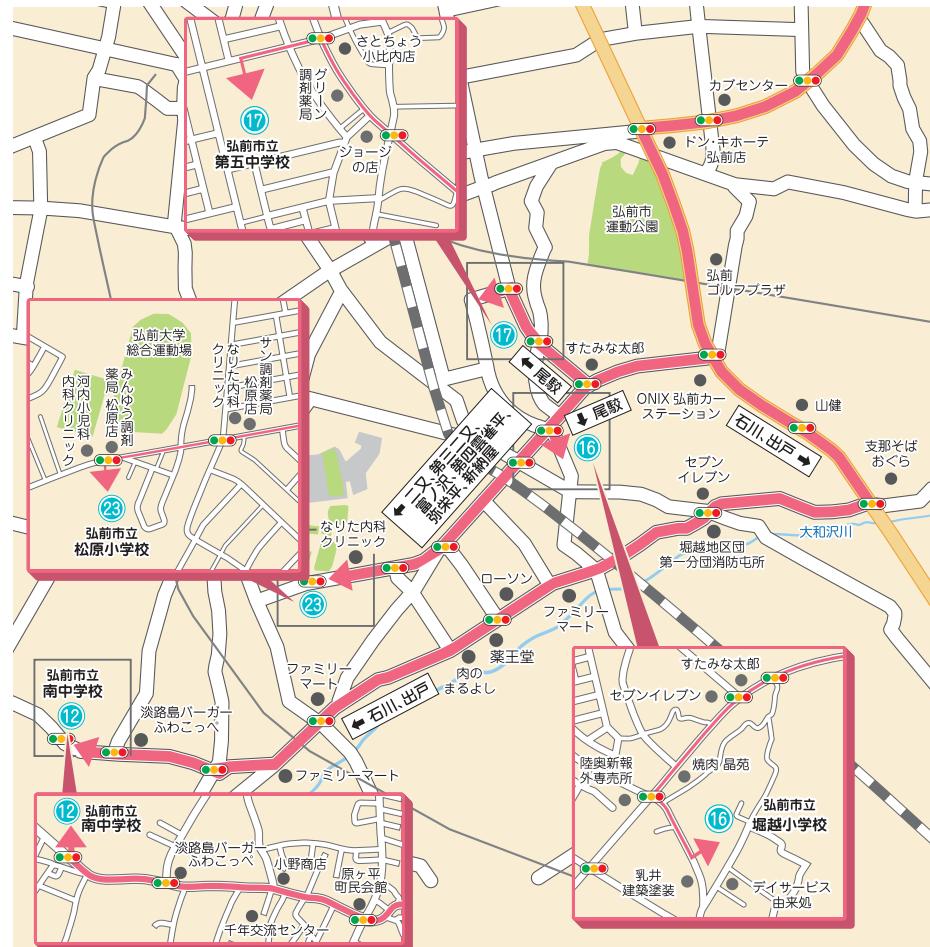
対象地区名

17 第五中学校 (だいごちゅうがっこう)

弘前市大字川先二丁目4-1 ☎0172-27-3064



・対象地区名――



⑫ 南中学校 (みなみちゅうがっこう)

弘前市大字原ヶ平字山中20-13 ☎0172-88-1441



石川、出戸

⑯ 堀越小学校（ほりこししょうがっこう）

弘前市大字門外一丁目3-3 ☎0172-27-4869



対象地区名

24 第一中学校 (だいいちちゅうがっこう)

弘前市大字和徳町363-13 ☎0172-32-3949



対象地区名



⑯ 和徳小学校 (わとくしょうがっこう)

弘前市大字代官町107-3 ☎0172-32-0725



—対象地区名—

㉑ 大成小学校 (たいせいしょうがっこう)

弘前市大字御幸町13-1 ☎ 0172-32-2591



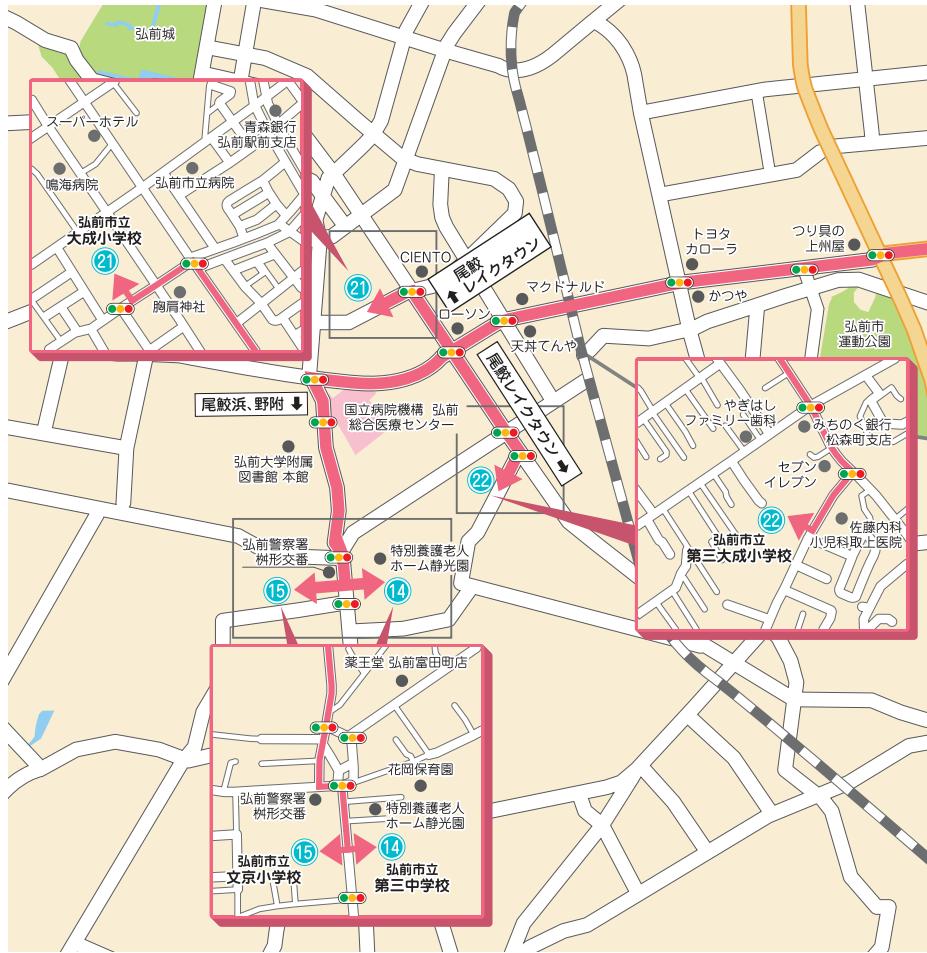
対象地区名
尾駒レイクタウン

㉒ 第三大成小学校 (だいさんたいせいしょうがっこう)

弘前市大字富田町47 ☎ 0172-32-2846



対象地区名
尾駒レイクタウン



㉕ 文京小学校 (ぶんきょうしょうがっこう)

弘前市大字中野一丁目1-1 ☎ 0172-32-5866



対象地区名
尾駒浜、野附

㉖ 第三中学校 (だいさんちゅうがっこう)

弘前市大字豊原一丁目3-3 ☎ 0172-32-2361



対象地区名
尾駒浜、野附

㉐ 朝陽小学校 (ちょうようしょうがっこう)

弘前市大字在府町36 ☎ 0172-32-3647



対象地区名
尾駒レイクタウン



㉘ 第四中学校 (だいよんちゅうがっこう)

弘前市大字樹木五丁目2-6 ☎ 0172-32-5244



対象地区名
尾駒レイクタウン
鷹架

㉙ 桔梗野小学校 (ききょうのしょうがっこう)

弘前市大字桔梗野二丁目21 ☎ 0172-32-4078



対象地区名
尾駒レイクタウン

ひごろ そな 10 日頃からの備え

▶日々の備え

このページでは、あらゆる災害時への備えとして、日常的に備えておきたいことをまとめています。自分の命を守るために、日々の生活の中で備えておきましょう。

▶日々、意識すること

- 車の燃料は、常に半分以上入れておきましょう。
- 日頃から家族で災害時の行動を話し合っておきましょう。



▶日頃の点検

- 携帯電話等の充電は、余裕をもっておきましょう。
- 年1回は、防災行政用無線の電池交換をしよう。

村で設置している無線は、停電時には電池で動きます。



▶ローリングストックを活用しましょう

物資を特別に備えるのではなく、日頃から食べているものや使っているものを少し多めに購入し、食べた分を補充しながら日常的に備蓄しましょう。



▶物資の備え

食糧や水は最低3日分、
できれば、1週間分を備蓄しましょう。

1日につき、成人1人あたり、
水は3ℓ、食糧は2,000カロリーを目安にしましょう。

最低限の備蓄品

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 水(飲料水、調理用) | <input type="checkbox"/> 加熱せずに食べられるもの(かまぼこ、チーズなど) |
| <input type="checkbox"/> 主食(レトルトご飯、アルファ米、カップ麺など) | <input type="checkbox"/> 栄養補助食品 |
| <input type="checkbox"/> 主菜(レトルト食品、冷凍食品、肉や魚の缶詰など) | <input type="checkbox"/> 菓子類(チョコレートなど) |
| <input type="checkbox"/> 果物の缶詰 | <input type="checkbox"/> 調味料(しお・しょうゆなど) |
| <input type="checkbox"/> 非常用持ち出し袋 | |



▶生活用品の備え

情報収集

- ラジオ
- 乾電池



停電対策

- 懐中電灯
- ろうそく
- マッチ、ライター



調理用品

- カセットコンロ、カセットボンベ
- 食品用ラップ
- 紙皿、紙コップ、スプーン

- 生活用水(断水時の水洗トイレ用など)
- ポリタンク(生活用水の運搬・保存用)
- 大・小ビニール袋
- ガムテープ

生活用品

- マスク
- トイレットペーパー
- ウエットティッシュ
- 簡易トイレ
- 生理用品



- 救急薬品
- 常備している薬

▶非常用持ち出し袋とは

命を守るために、これだけは入れておきたいという最低限のものを入れましょう。

持ち出し袋は1人1個つくり、すぐ持ち出せる場所に保管しておきましょう。

「リュック型」だと、両手が空いて避難しやすいです。

▶屋内避難のページ(P15)にある
チェックリストを参考にしましょう。



実際に背負ってみて、大丈夫な重さにしましょう。

▶受付に提出する用紙の記載にご協力ください。

この様式は、避難対象となる地区の方へ自治会を通して、事前配布しています。

屋内退避時や平常時の備えとして、記載できるところを書いておきましょう。

安否確認・安定ヨウ素剤簡易問診カード

【安定ヨウ素剤配布場所については、P21～P26】

このカードは「安定ヨウ素剤配布場所」で行う避難者登録と安定ヨウ素剤の簡易問診のために、受付へ提出いただきます。

屋内退避時等に自宅で記載してから来ることで、受付及び安定ヨウ素剤の配布等がスムーズに進められますのでご協力ください。

*赤い枠の中を記載してください。

避難世帯の情報(記載はいつでも)

その世帯の住所と、代表者の連絡先、所属する自治会(町内会)を記載してください。
また、住んでいる地区によって避難先等が変わります。

安定ヨウ素剤の簡易問診票(記載はいつでも)

安定ヨウ素剤の成分にアレルギーがない方で、配布を希望する人に安定ヨウ素剤を配布します。

【安定ヨウ素剤については、P19～P20】

【安否確認・安定ヨウ素剤簡易問診カード】						
(お願い) 事前にまたは屋内退避中に □枠内を記載して、対象となる『一時集合場所』へお越しください。						
避難世帯の情報			安否状況の確認			
住所	六ヶ所村大字	自治会				
携帯番号等	(だれの)	-	-			
世帯員の一覧		安否状況の確認				
代番者①	ふりがな 氏名	年齢 (1歳未満 の方はヶ月まで)	性別	一緒に避難して いますか	(いいの場合は 連絡は取れて いますか)	どこに避難して いますか (場所 名、不明等)
世帯員②			男 女	はい いいえ	はい いいえ	
世帯員③			男 女	はい いいえ	はい いいえ	
世帯員④			男 女	はい いいえ	はい いいえ	
世帯員⑤			男 女	はい いいえ	はい いいえ	
世帯員⑥			男 女	はい いいえ	はい いいえ	
(※記入不要) 安定ヨウ素剤配布の最終確認者		□医師 □薬剤師 □保健師 □安定ヨウ素剤配布責任者 □その他 ()				
(※記入不要) 安定ヨウ素剤配布場所名		□大石総合体育館 □尾駒小学校 □第一中学校 □室ノ久保地区学習等併用センター □その他 ()				

世帯員の一覧(記載はいつでも)

家族全員の氏名、年齢、性別を記載してください(*年齢以外を記載してください)。

安否状況の確認(記載は発災時のみ)

家族と一緒に避難しているか、連絡が取れているかを記載します。

避難所カード

【避難所については、P35～P38】

避難所に入所する際に必要な情報を記載してもらいたい、受付を行います。

このカードから得た情報は、避難所運営の目的以外には使用しません。

避難した世帯の状況

世帯の住所、所属する自治会(町内会)、緊急時に連絡をとることができ連絡先を記載します。

世帯員の欄では、氏名、年齢、性別等を記載します。また、避難生活を送る上で困らないよう、介護や障がいのこと、アレルギーのこと等、配慮してもらいたいことを記載してください。服薬が必要な方も教えてください。

【避難所カード】

入所日	年 月 日	退所日	年 月 日
避難所名	退所先		
避難した世帯の状況 (一緒に避難してきた人のみ記載してください)			
住所	六ヶ所村大字	自治会	
携帯番号など (だれの)	-		
ふりがな 氏 名	年 齡	性 別	伝えておきたいこと (介護・障がい・持病・アレルギー・透析等の有無、定期通院・宗教上の理由など)
代表者①			(内容と詳細をお書きください)
世帯員②			(内容と詳細をお書きください)
世帯員③			(内容と詳細をお書きください)
世帯員④			(内容と詳細をお書きください)
世帯員⑤			(内容と詳細をお書きください)
世帯員⑥			(内容と詳細をお書きください)
資格や特技 (医療、介護、外国语、手話、運送など、避難所の運営に協力いただけるもの)			
(例: だれが、なにをもっているか)			
世帯の詳細			
避難車両	なし・あり	車種	車両のナンバー
ペット	なし・あり	種類(頭数)	
親族などの緊急連絡先	ふりがな 氏 名	電話番号	
安否情報の問い合わせがあった場合、住所や氏名を教えていいですか?			

資格や特技

その世帯の誰かがお持ちの資格や特技について、記入してください。記入いただいた内容を参考に、避難所の運営にご協力いただく場合もあります。

世帯の詳細

避難時に乗ってきた車両、または連れてきたペットがいれば情報を記載します。

親族などの緊急連絡先

この世帯の方について、避難所の運営者が緊急に連絡を取りたい場合の連絡先を記入してください。

安否情報の問い合わせがあった場合

親戚や友人等から、この世帯の皆さんのがこの避難所にいるかどうか、問い合わせがあった場合に、避難所の運営者が回答しても良いかの確認です。